

横浜型小中一貫教育

鴨志田中ブロック

鴨志田中ブロックは

鴨志田中学校・鴨志田第一小学校・鴨志田緑小学校

で構成しています。

平成24年度よりスタートした、横浜市立小・中学校 全142ブロックでの「横浜型小中一貫教育」。小中学校教職員が情報交換や連携を通して、義務教育9年間の連続性を図った小中一貫カリキュラムに基づく教育活動を推進しております。小学校・中学校合同の授業研究会を年3回行い、子どもたちの学力向上を目指しています。

また、本ブロックの特徴として、4つの部会制を導入しています。学校間連携のさらなる強化と児童・生徒の交流活動を推進し、各部会が9年間を見据えて取り組んでいます。

【鴨志田中ブロックの教育目標】

鴨志田に学び、鴨志田に生きる子どもを育てます

具体的な取り組み①

授業研究会の合同開催

小中一貫カリキュラムマネジメントを推進する中で、小学校2校と中学校1校それぞれで、4教科(国語・算数(数学)・社会・理科)を中心とした合同授業研究会を開催し、教科指導の連携をはかっています。

具体的な取り組み②

合同研修会の開催

人権研修会や経験年数の少ない教職員によるメンター研修など、さまざまな研修会を3校で開催しています。共に研修を行うことで、3校で課題意識を共有することができます。

具体的な取り組み③

4部会制の導入

鴨志田中ブロックの現状の重要課題から、①総務 ②児童指導・生徒指導・特別支援教育 ③児童会・生徒会 ④学校保健委員会 の4部会を組織し、児童・生徒交流の充実を中心に取り組んでいます。

具体的な取り組み④

地域との協働

ブロック内にある2つの地域防災拠点運営委員会と協働で、合同の防災訓練を行っています。また、学家地連事業として地域と3校で合同の地域ふれあい清掃、ふれあいコンサートを行っています。